

平成25年度

事業報告書

一般財団法人地域社会ライフプラン協会

平成25年度事業報告書

次に掲げる事業について、各地方団体をはじめ会員各位等のご協力を得て、円滑に事務を進めるとともに充実した事業展開を行うことができた。

1 ライフプランセミナー、講演会等の開催

(1) 地方団体等主催セミナー及び事業の支援

ア シニア災害ボランティアシンポジウム等事業

東日本大震災では、数多くのシニアあるいは退職者の方々がボランティアとして活躍した。また、今日、被災地では復興事業に携わる職員が不足し、全国の自治体から応援の職員を派遣しているが、復興事業が長期化するにつれ、現職公務員の派遣による支援も限界があることから、公務員や民間会社を退職したいいわゆるシニア層で被災地に直接必要な土木、区画整理、用地交渉、福祉などの経験を有する退職者の支援が求められている。

この事業は、公務員をはじめとする退職者の専門的な知識、豊富な人生経験を、災害時における復旧・復興の力として活用する方途について検討するものであり、課題の指摘、今後のボランティア活動の展開、ネットワークの構築などについて意見交換を行った。

○ 秋田県

- ① テーマ：「災害ボランティアセミナー ～シニア世代のボランティア活動～」
- ② 開催日・会場：平成25年11月1日(金) 秋田県庁第二庁舎〈大会議室〉
- ③ 主催：秋田県・当協会
- ④ 基調講演：「シニア災害ボランティアを考える」
講演者：小松 洋吉氏(東北福祉大学・大学院教授)
事例発表1：「防災ボランティア ～活動と今後のあり方～」
講演者：伊藤 道司氏(NPO 法人ひょうご地域防災サポート隊理事長)
事例発表2：「東日本大震災におけるボランティア活動について」
講演者：あべ 十全氏(ボランティア団体代表)

○ 愛知県

- ① テーマ：「災害に強い地域づくり ～過去の災害に学び、次世代に伝える～」
- ② 開催日・会場：平成26年1月19日(日) ライフポートとよはし〈中ホール〉
- ③ 主催：愛知県・豊橋市・当協会
共催：防災のための愛知県ボランティア連絡会
協力：豊橋防災ボランティアコーディネーターの会
- ④ 講演1：「東三河の自然災害 ～過去に学び、未来に備える～」
講演者：平川 一臣氏(北海道大学名誉教授)
講演2：「災害ボランティア活動に学ぶ～地域におけるボランティアの力～」
講演者：栗田 暢之氏(NPO法人レスキューストックヤード 代表理事)
事例紹介：「啓発活動を通じてボランティアネットワークを築く」

～ 豊橋防災ボランティアコーディネーターの会の運営と活動 ～
講演者：尾崎 公枝氏(豊橋防災ボランティアコーディネーターの会副会長)

○ 鹿児島県

- ① テーマ：「災害に強い地域づくり ～過去の災害に学び、次世代に伝える～」
- ② 開催日・会場：平成26年1月21日(火) 鹿児島県庁〈2階講堂〉
- ③ 主催：鹿児島県・当協会
- ④ 講演1：「中越大震災からの報告 ～ 帰ろう山古志へ ～」
講演者：青木 勝氏
(NPO法人中越防災フロンティア相談役、山古志アルパカ飼育組合代表)
- 講演2：「シニアボランティア活動の普及と災害時における皆さんへの期待」
～被災者が一日も早く、普通の日常を取り戻していくために～
講演者：日高 耕一氏(鹿児島県社会福祉協議会ボランティアセンター所長)

○ 宮崎県

- ① テーマ：「災害に強い地域づくり ～過去の災害に学び、次世代に伝える～」
- ② 開催日・会場：平成26年2月6日(木) KITEN ビル〈8階大会議室〉
- ③ 主催：宮崎県・当協会
- ④ 講演：「災害とボランティア活動」
～ 阪神淡路大震災と東日本大震災の災害ボランティア支援から ～
講演者：日開野 博氏(四国大学学生ボランティア活動支援室スーパーバイザー、四国大学短期大学部人間健康科教授)

○ 高知県

- ① テーマ：「災害に強い地域づくり ～過去の災害に学び、次世代に伝える～」
- ② 開催日・会場：平成26年2月14日(金) 高知県立ふくし交流プラザ〈多目的ホール〉
- ③ 主催：高知県・当協会
共 催：社会福祉法人高知県社会福祉協議会
- ④ 講演：「災害時のボランティア活動の目的と役割、求められる平時の取り組み」
講演者：栗原 英文氏
(コミュニティー・エンパワメント・オフィスFEELDo代表)
- 事例報告1：「東松島市社会福祉協議会の被災者支援活動」
報告者：阿部 英一氏(宮城県東松島市社会福祉協議会常務理事)
- 事例報告2：「鳥取県西部地震における被災後の地域づくり活動」
報告者：山下 弘彦氏(日野ボランティア・ネットワーク)
- 事例報告3：「高知県における過去の災害ボランティアの取り組み」
報告者：山崎 水紀夫氏(認定NPO法人NPO高知市民会議理事)

イ 被災地派遣任期付職員初任研修事業

東日本大震災で被災した市町村の復旧・復興に携わる職員として期間を定めて採用された任期付職員に対し、地方自治制度、財務会計制度、守秘義務などの研修を通じ、市町村職員としての基本姿勢や職務遂行上必要な最新の知識を習得すること

を支援するもので、岩手県及び宮城県において次の研修を実施した。

① 岩手県市町村職員協議会

市町村新規採用職員(任期付を含む)研修

第1回 期日:平成25年4月16日～18日

第2回 期日:平成25年4月23日～25日

② 宮城県市町村職員研修所

市町村任期付職員研修

期日:平成26年1月30日～31日

また、震災復興業務に従事する任期付職員並びに派遣職員は、用地交渉や担当業務を推進するに当たり、業務手続手法の相違や方言への戸惑いをはじめ、被災の現状を目の当たりにしてどう対処していけば良いのかなど、長期的な仕事の中で膨大な勤務に対する達成感を味わえず、悩みを抱える職員が少なくない。今まで経験したことのない状況の下で、過酷な復興業務に当たっていることによるストレスの蓄積による心のケアを行う必要があり、ストレスとの向き合い方や心身の調子を上手に保つ方法を学ぶとともに、同じ境遇にある職員同士で語り合うことにより課題解決の糸口をつかむとともに、心身のリフレッシュを兼ねた心のケアを推進するための支援として、岩手県及び宮城県において次の研修を実施した。

① 岩手県政策地域部市町村課

派遣職員等メンタルヘルスケア研修

第1回 期日:平成25年6月18日～19日

第2回 期日:平成25年7月25日～26日

第3回 期日:平成25年9月10日～11日

② 宮城県市町村職員研修所

他県他市町村派遣職員等メンタルヘルス研修

第1回 期日:平成25年7月8日～9日

第2回 期日:平成25年7月16日～17日

第3回 期日:平成25年12月16日～17日

第4回 期日:平成25年12月18日～19日

ウ ライフプランセミナーの共催事業

地方団体や共済組合で当協会と共催でライフプランセミナーを開催する団体を募集し、共催希望の申し込みがあった51セミナーに対し、開催に必要なカリキュラムの助言や健康づくり等の専門講師や当協会職員及び賛助会員企業社員を講師として無償派遣するとともに、世代別ライフプランガイドブックの無償提供等の総合的支援を行った。

エ 講師派遣事業(無償派遣)

地方団体や共済組合が主催し、参加者が50名を超えるライフプランセミナーを支援するため、82セミナーに対し、開催に必要なカリキュラムの助言や講師として当協会職員及び賛助会員企業社員を無償で派遣した。

オ 小規模ライフプランセミナー開催支援事業

地方団体及び共済組合が主催するライフプランセミナー(上記エを除く。)を支援するため、16セミナーに対し、当協会職員を講師(講師料無償)として派遣した。

(2) セミナーの開催

ア ライフプラン基礎体験セミナーの開催

ライフプランの円滑な実施に資するため、地方団体及び共済組合の新任の福利厚生担当者を対象に、ライフプランセミナーの企画と運営にかかる基本的知識の習得を目的として、次のとおり開催した。

(東京会場)

① 開催日：平成25年7月11～12日

② 会場：東京グリーンパレス(東京都千代田区二番町)

③ 講演1：「ライフプランセミナーの企画と運営」

講師：当協会職員

講演2：「自分らしい生き方を考える～充実した時間づくり～」

講師：中本 渉氏((株)ビーザム代表取締役)

講演3：「食と健康～より良いプランを実現する食と健康の『秘訣』～」

講師：柏原 幸代氏((一社)日本健康食育協会代表理事)

講演4：「家庭経済設計～人生90年代時代に備えるライフプランづくり～」

講師：得丸 英司氏(日本生命保険相互会社営業教育部専門部長)

(大阪会場)

① 開催日：平成25年7月18～19日

② 会場：新梅田研修センター(大阪市福島区福島)

③ 講演1：「ライフプランセミナーの企画と運営」

講師：当協会職員

講演2：「自分らしい生き方を考える～充実した時間づくり～」

講師：中本 渉氏((株)ビーザム代表取締役)

講演3：「食と健康＝美味しく・楽しく・健康に食べるために＝」

講師：三原 安津子氏((一財)近畿健康管理センター管理栄養士)

講演4：「家庭経済設計～ゆとりある充実したライフスタイル実現のために」

講師：清田 豊氏((株)三井住友銀行プライベート・アドバイザー本部ソリューション第二グループ長)

イ ライフプラン専門セミナーの開催

ライフプランの各分野の専門知識の習得を図ると共に、ライフプランセミナー開催に資するカリキュラム策定の参考に資するため、地方団体及び共済組合の福利厚生担当者を対象に、次により開催した。

① 開催日：平成26年1月24日

② 会場：ルポール麹町(東京都千代田区平河町)

- ③ 講演 1 : 「いきいきと心豊かな人生のために～熟年期の生きがいくくり～」
 講師：山神 克允氏(トータルライフ研究所代表)
- 講演 2 : 「冷え知らず病気知らず～統合医療は冷え対策から～」
 講師：川嶋 朗氏(東京女子医科大学附属青山自然医療研究所医学博士)
- 講演 3 : 「各世代のライフプランのポイント」
 講師：岡崎 謙二氏((株)FPコンサルティング代表取締役)

ウ ライフプラン相談業務セミナーの開催

ライフプランについての相談技法の向上、専門知識の習得、相談事例や相談の傾向の把握など、相談業務の充実に資するため、地方団体及び共済組合の担当者(主にライフプラン相談員)を対象に、次により開催した。

- ① 開催日：平成 25 年 9 月 6 日
- ② 会 場：ルポール麴町 (東京都千代田区平河町)
- ③ 講演 1 : 「家庭経済設計における相談の傾向と事例・最新トピックス」
 講師：平野 雅章氏((社)全国FP協会代表理事、横浜FP事務所代表)
- 講演 2 : 「相談員業務の基礎知識と技法」
 講師：片山 俊子氏((株)パトス専任講師)
- 講演 3 : 「年金の基礎知識と被用者年金一元化について」
 講師：児玉 寿郎氏(地方職員共済組合事務局 年金相談室長)

(3) ライフプラン講演会の開催

健康な身体づくりに資するため、次によりライフプラン講演会を開催した。

- ① 開催日・会場：平成 25 年 5 月 16 日 ルポール麴町(東京都千代田区平河町)
- ② テーマ・講師：「がんを遠ざける生活習慣」 講 師：津金 昌一郎氏
 (独立行政法人国立がん研究センターがん予防・検診研究センター長)

2 ライフプランについてのガイドブック、情報誌等の作成

(1) 世代に合わせたガイドブックの改訂

地方公務員等がライフプランを作成する参考とするため、生活創造(30歳代)、生活充実(40歳代)、退職準備プログラム(50歳代)の3種類のガイドブック及びライフプラン支援プログラム(CD-ROM)の改訂版を制作し、地方団体及び共済組合に配布した。

(2) ライフプランガイドブックの作成

当協会の社会貢献事業の一環としてライフプランガイドブックを制作し、地方団体と協働して地域おこし、地域づくりを行う商店・中小零細企業に勤務する者がライフプランを作成する際の参考となるよう、全国商工会連合会の協力を得ながら各市町村商工会連合会を通じて配布した。

(3) 健康づくりのためのガイドブック

シニアが健康で充実した生活をおくるために役立ててもらうため、健康増進策等を盛り込んだ「セルフ健康チェック～すこやかなセカンドライフへのプランをつくろう～」

を増刷し、地方団体及び共済組合が開催するライフプランセミナー等で配布した。

(4) くらしを豊かにするハンドブックの作成等

地方公務員のライフプランハンドブック「わかりやすい年金」について、共済年金、厚生年金及び国民年金を含めた公的年金制度の総合的解説を施すとともに最新情報に基づいて改訂し、地方団体及び共済組合に配布するとともに、ライフプランセミナー共催団体の参加者に配布した。

3 視聴覚教材の提供

○ 視聴覚教材の提供

ライフプランに関する視聴覚教材として保管しているライフプランに関する視聴覚教材（DVD、ビデオテープ）について、ライフプランセミナー等を行う地方団体、共済組合及び地方団体と地域おこし、地域づくりを協働して行う団体に貸出しを行った。

4 普及啓発活動

(1) ライフプラン情報誌「ALPS」の発行

ライフプランに関する情報を幅広く提供するため、ライフプラン情報誌「ALPS」を年4回発行し、地方団体、共済組合及びライフプランセミナー参加者等に配布した。

(2) ホームページの運用及び協会パンフレットの作成

ア ホームページの運用

ホームページの内容の充実を図り、地方公務員等向けのライフプランに関する情報を幅広く提供した。

イ パンフレットの作成

協会パンフレットを作成し、各種セミナー等において幅広く配布しライフプランの普及啓発を行った。

5 出版物販売事業

以下の出版物について、希望者に販売した。

- ① 世代に合わせたガイドブック
- ② ライフプランガイドブック
- ③ わかりやすい年金
- ④ 健康づくりのためのガイドブック
- ⑤ ライフプラン情報誌「ALPS」

6 福利厚生支援事業

平成25年度から、新たに福利厚生紹介支援事業として、地方公務員等が加入している自動車保険やがん保険等について団体扱いにより保険料の割引が受けられる支援を

推進するとともに、遺言信託や遺産整理業務を契約した場合の手数料割引等の特典や教育資金、マイカー購入資金、リフォーム資金等の臨時の支出が必要となった場合に、銀行、信販会社等と提携した多目的ローンや目的別ローンについて金利優遇等を受けられる紹介サービスを情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて行った。

(1) 遺言信託、遺産整理業務サービス等紹介事業

地方公務員等に対し、信託銀行、銀行等と提携し、遺言信託、遺産整理業務、資産承継信託を契約した場合に特典が受けられる紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(2) 多目的ローン等紹介事業

地方公務員等に対し、銀行、信販会社等と提携した多目的ローンや目的別ローンについて特典が受けられる紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(3) 外貨宅配サービス紹介事業

銀行と提携し、主要な外国通貨や旅行小切手を、地方公務員等の自宅や勤務先に届ける外貨宅配サービスの紹介サービスについて、情報誌「ALPS」やホームページ等を通じて周知した。

(4) その他生活支援サービス紹介事業等

地方公務員等が加入している自動車保険やがん保険等について団体扱い自動車保険等として保険料の割引が受けられる支援を推進した。

平成25年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。